

すだち

The Tokushima University Library Bulletin

徳島大学附属図書館報 No. 51 1995. 4

目 次

『巻頭言』		CCODのサービス開始について	16
新しい友へ 一図書館への誘い	1	蔵本分館の雑誌貸出の変更について	16
『図書館情報』		特別貸出図書の返却受付について	
新入生のみなさんへ	2	(蔵本分館)	17
ILL業務開始から3年を経て	5	本学教官著作寄贈図書	17
CD-ROMサーバシステム完成披露		学生用図書新着案内	18
	7	会 議	22
蔵本分館増改築工事竣工式典を挙	8	人事往来	22
『図書館案内』			
1995年版新規購読及び購読中止学術			
雑誌等一覧	9		

『巻頭言』



新 し い 友 へ

一 図 書 館 へ の 誘 い

附属図書館蔵本分館長 森 田 雄 介

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんのなかには、阪神・淡路大震災で被災された方々もいらっしゃるかと思います。その方々には心からお見舞い申し上げます。

6・3・3・4制の最終コースとしての大学生活のスタートにあたり、皆さんは期待と不安を抱かれています。これまで大学へ入学するために大きな努力をされたわりに、どういう大学生になろうか、どのような大学生活を送ろうか、とはあまり考えられなかったのではないのでしょうか。この機会に、ぜひ考えてみてください。

ところで、大学の現実や状況に対して、皆さんの先輩は、一体どのように感じているのでしょうか。平成4年本学学生部発行の「学生生活実態調査報告書」をみると、「入学前にえがいていた大

学のイメージと実情とは一致しますか」という質問に対する回答で、「一致している」と「だいたい一致している」の合計が43.8%、「一致しないことが多い」と「全く一致しない」の合計が55.1%です。学部別にみると、「不一致が多い」「全く一致せず」の合計が最も多いのは工学部で60.8%、以下総合科学部55.2%、医学部52.5%、歯学部51.4%の順になっています。唯一の例外は薬学部で、「一致」の合計のほうが多く、その割合は53.2%と、過半数を超えています。

また、筑波大学の堀原一教授によれば、6年間の今の医学教育のなかで医学専門科目の授業時間数は4,200時間（文部省の最低基準）であって、これは学生諸君の6年間の全持ち時間（24時間×365日×6年）の8%しか過ぎず、残りの92%は睡眠、食事、レクリエーションなど人間として必要な生活時間を含む自由時間である。医学部以外の学部でも状況は似たり寄ったりであると思います。

このようなデータから、さまざまな事柄が読みとれ、また、いろんな側面からの問題の提起が可能でありましょう。図書館側としては、我田引水になりますが、図書館の利用をおすすめします。8%にしか過ぎない授業時間を補完するために、92%の自由時間に人間としての教養を深めるために、さらに教養と専門に裏付けられた個性豊かな知性を磨くために、大いに図書館を活用していただきたい。具体的な図書館の利用環境については本号の別のページに詳しい案内記事を載せています。図書館利用やサービスについて、建設的な意見があればどしどし寄せてください。現に、医学部学生会から、図書館の開館時間の延長、学生図書の実充、私費コピー機の設置などの要望があり、現在検討中です。

最後に、よく言われることですが、「大学は、入学することや卒業することが目的ではなく、そこでどのような生活をするかが問題である」と思います。大学から奪えるものはすべて奪いとって、悔いのない青春を逞しく、自由に生きてください。

（医学部生理学第二講座教授）

『図書館情報』

新入生のみなさんへ

皆さん入学おめでとうございます。これから、皆さんは学習や研究をする上で図書館をいろいろな形で利用されると思います。いま、図書館がどういうサービスをしているか、そのアウトラインをご紹介します。図書館は、常三島地区に本館、蔵本地区に分館がありますので、各館のサービス担当係ごとにまとめてみました。詳細は「利用案内」をご覧ください。

【本館／情報サービス係】

当地区には、総合科学部・工学部・工業短期大学部・開放実践センター・総合情報処理センター・保健管理センターがあり、全学共通教育課程の学生もこのキャンパスで学びます。

本館では主としてこれらの部局や課程の学生・教職員に図書館サービスを提供しています。

図書館正面の階段を上ると二階入口にブックディテクション・システムがあり、軽くバーを押して入ります。このシステムでは正規の手続きを行わずに図書を持ち出すと警報のブザーが鳴ります

ので、貸出手続きを忘れないようにお願いします。

玄関正面のカウンターがサービス係の窓口で、二人の職員が対応しています。図書の貸出・返却・予約はこの窓口で行います。その他にレーザーディスク（LD）や、コンパクトディスク（CD）などの利用もここで申込みます。これらを視聴覚資料といいます。LDでは、映画「戦場にかける橋」「アラビアのロレンス」「裏窓」など、CDでは、クラシック音楽や「世界の民族音楽」シリーズなどがあります。他に語学学習用のカセットやNHKの「シルクロード」のビデオ等もあります。貸出できないものは視聴覚室で利用できますのでぜひ一度ご利用ください。

サービスカウンターでは「図書館利用証」を発行しますが、申請書（記帳台に置いてあります）・印鑑・学生証が必要です。最初はいろいろな手続きがありますが、一度行くと卒業まで自由に図書館を利用できますので、ぜひ早めに申請することをお勧めします。

図書は開架図書のように自由に手にとって閲覧できるものと、書庫内の図書のように申込みによって職員が出してくるものがあります。先生方が推薦される図書は開架図書になっていますので、普段から図書館に足を運び、どのような資料があるか知っておくとよいと思います。また図書館でぜひ購入してほしい本がありましたら、所定の用紙に記入して申し込んでください。できるだけ購入することにしていただきますので遠慮なく申し込んで下さい。

図書館の資料は、すべての学生さんが利用するためのものです。本は大切に返却期限を守って利用しましょう。最近よく苦情のすることですが、館内では静粛にするとともに、飲食は絶対にしないようにしてください。

最初は慣れないことが多いと思いますが、わからないことは何でも係員におたずね下さい。

【本館／学術情報係】

本館の玄関を入ると、向かって左に位置するのが、レファレンスカウンターです。眼鏡をかけた、関東出身のお姉さんが座っています。

ここでは、参考調査のほか、様々なサービスを行っています。参考調査というのは、利用者の皆さんの質問にお応えするサービスです。特定分野の参考図書の紹介とか、他大学図書館の利用方法とか、図書館及び図書館資料に関することなら、何でも結構です。但し、すべてに必ずお応えできるとは限りません。

当係のもう一つの柱が、文献複写業務です。図書館内の資料の複写のほか、学内にない資料の複写を取り寄せるサービスも行っています。皆さんがレポート、試験、卒業論文、修士論文、博士論文等を執筆するとき、参考となる論文のコピーを学外から取り寄せることができます。ただし、このサービスはあくまでも所蔵図書館・所蔵研究室の協力により成り立っています。当然の権利として要求することはできませんので、予め、ご承知おきください。

さらに、情報検索の代行を行っています。情報検索とは、学術論文等の文献情報をコンピュータで検索するものです。論文全体が見られるものはまだ少ないのが現状です。校費（教官の研究費）では、オンラインで遠隔地にあるホストコンピュータに接続し、検索することもできます。学生の皆さんには、情報検索コーナーに、無料で検索できる端末が用意されています。これは、CD-ROM（Compact Disc - Read Only Memory）とかフロッピーディスクで供給される文献情報を図書館のパソコンに蓄積して、利用できるようにしたものです。ぜひご利用下さい。ちなみに、CD-ROMは、コンパクトディスクと同じ形をしていて、中には文字や画像のデータが入っています。フロッピーディスク約600枚分のデータが入ります。

最後に、当係では、図書館の電子計算機システム、及び、CD-ROMシステムの保守・開発も担当しています。その電子計算機システムの一部であるOPAC（Online Public Access Catalogueの略で「オーパック」と読みます）を情報検索コーナーの端末で利用できます。OPACというのは、本学が所蔵する図書や雑誌のオンライン目録のことです。ただ、このシステムは最近更新したばかりですので、まだ不備があるかもしれません。ご意見・ご希望がありましたら、レファレンスカウンターまで、お願いします。

【分館情報サービス係】

分館のある蔵本地区は、医学部、歯学部、薬学部、医療短大、病院などがあり、生命科学系の部局が集中しているところです。そのため、分館の蔵書も生命科学系の図書や雑誌が中心となっています。

分館の2階へ上がると左側に貸出・返却のカウンターがあり、2人の女性（夜間はアルバイトの学生さん）が座っているところが、分館情報サービス係です。本館のサービス係とほぼ同じサービスを担当します。

図書閲覧室（新館：昨年10月に完成）を多く利用されると思いますので、紹介しておきます。ここには、自然科学系の単行書のうち、医学、歯学、薬学等の専門分野を主に並べています。参考図書として辞典、事典、便覧類もあります。新館1階は集密書庫になっています。ここは、文学、芸術、社会科学の図書とその他の古い資料（図書、雑誌、新聞縮刷版など）を保管しています。皆さんが勉強ができるように机（照明付）も用意しています。

北側の棟（カウンターより東側）は昨年改築して、新着の学術雑誌を配架している雑誌閲覧室や視聴覚室もあります。語学テープを聴いたり、ビデオを見たりすることのできる医学教材が数多くあり、図書では得られないダイナミックな画像を見ることができます。

館内はカバン等荷物類は自由に持って入ることができ、書庫も含めて自由に入ることができます。ただし、禁煙及び飲食禁止ですので缶ジュースなど絶対に持ち込まないようにしてください。最近とくにこうした公共の場所におけるマナーの低下が目立っています。大学生として、きちんとしたマナーを身につけていただくようお願いします。

新入生の皆さんは、しばらくは常三島地区で学習するわけですが、本館の利用証で自由に利用出来ますので、蔵本キャンパスの数少ない緑に囲まれた環境の中にあります分館も利用してください。

【分館／情報調査係】

新装された分館の北棟の北側、パソコンに囲まれたサービスカウンターがあります。ここが情報調査係で、本館の学術情報係と同じようなサービスをしています。図書館を利用される上でわからないことは、何でもお聞きください。2人の職員が、皆さんのお手伝いをします。質問の内容によっては、お答えできないこともあります。ここでは、いろいろな目録、要覧・便覧、辞書・事典を備えてできるだけ皆さんの期待にそうよう心掛けています。

図書や雑誌、研究機関や著名な人物、研究テーマなどについての調査方法等をいろいろな資料を使ってお教えします。最近では、CD-ROMを使って容易に文献の検索ができるようになっています。図書のような冊子体のものを利用するより大変機能的にできています。

分館では、生命科学を中心とした、①MEDLINE (National Library of Medicine 作製—世界の医学、歯学、看護学関係の文献データベースで、1966年から現在までの文献が800万件以上累積

されています。一度に3人使用できます。) ②C C O D (Current Contents on Diskett with Abstracts: Life Sciences., Institute for Scientific Information 作製—生命科学関係の主要な雑誌1327誌の内容抄録を収録しています。又雑誌が発行される前のゲラ刷りを基に情報を提供しているので、迅速な情報を入手できます。)③医学中央雑誌(医学中央雑誌刊行会作製—国内の医学及びその関連領域の文献データベースで、1987年から現在まで約150万件累積されています。)等を導入しています。又学内の図書や雑誌の備え付け場所を捜すためのO P A Cもあります。小さい時から、ファミコンやパソコンでゲームをして遊んだ経験のある皆さんは、すぐに使いこなせることと思います。

いろいろな方法で調べても、学内に所蔵していない資料が、どうしても必要になってくる場合があります。その時は、所定の申込用紙に記入して、学外からコピーや現物を取り寄せることもできます。国内にない文献は、外国からも取り寄せます。

更に、ここでは図書館に備えつけている図書や雑誌のコピーも受付ています。いずれも有料です。

私たちは、皆さんの学習や研究のより良い成果を期待して、お手伝いをします。図書館は、皆さんのために存在しています。いろいろな要望をお寄せください。

ILL 業務開始から3年を経て

情報の洪水の中で、研究に必要な資料を検索する手段が冊子体の二次資料から電子媒体によるオンライン検索へと移行し、必要な文献情報を容易に入手できるようになってきました。更に、資料費の高騰から、相互利用に依存せざるを得なくなってきました。

生命科学を主体とする分館では、特に、文献の迅速な入手が要求されます。その点で、学術情報センターILLシステムは、従来の往復ハガキによる郵送やテレックス等による方法に比べ、下記のような利点と問題点があります。

1. 情報源の入手が迅速になりました。

- ① 申込に要する時間の短縮(申込と同時に相手館へ)。
- ② 一度に5館を指定することができるようになり、貸出、製本、行方不明等で複写や貸借が不能の場合には、他館へ転送してくれます。
- ③ F A Xの導入により、即日入手が可能になりました。
- ④ 資料の所蔵館が一覧できるようになりました。
- ⑤ 海外のBLDSC(The British Library Document Supply Centre)へ申込ができるようになりました。(従来は、郵送にて申込みをしていました。)
- ⑥ N A C S I S - I R(学術情報センター情報検索システム)のREQUESTコマンドによる文献複写申込みが可能になりました。

2. 業務の省力化と経費の軽減が図れるようになりました。

マニュアルで、目録を調べ、申込用紙に記入し、郵送で依頼していましたが、オンラインで入力すれば、検索して所蔵館を調査でき、申込みが容易にできるようになりました。

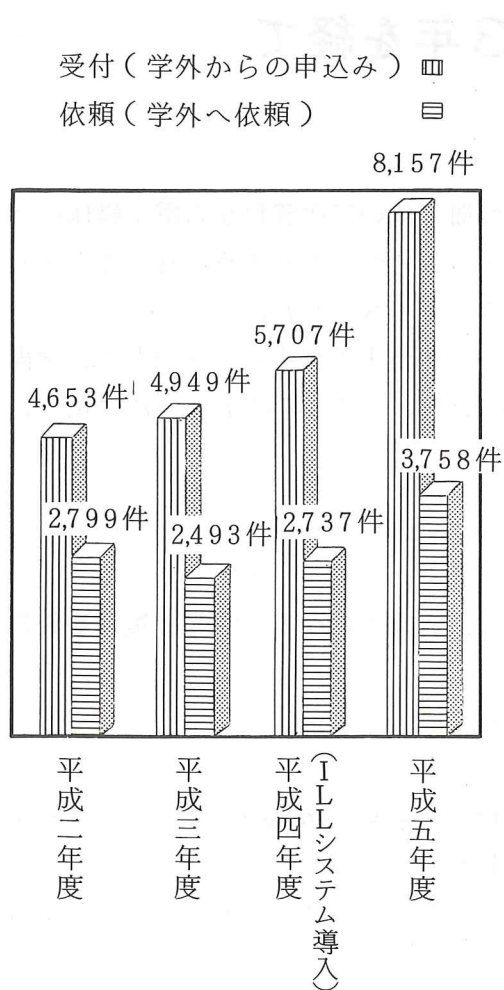
3. 文献の申込、受付の量が急増してきました。

従来は、同種（医学、歯学、薬学等）の館との相互利用でありましたが、あらゆる館種からの申込みが増大してきました。このような状態で業務量が増大し、対応できなくなってきました。又、申込み資料の60%以上が各教室・部局に備えつけられていますので、教室・部局等への貸出や返却に時間が取られます。学術資料の集中化の必要性が問われているなかで、資料の効率的利用についても考慮しなければなりません。このように相互利用との関連からいろいろな問題が派生してきています。ILLシステムの導入により全国的に業務量が増大し、対応策が検討されています。

4. システムの利用可能な機関がまだ十分ではありません。

私立大学も参画してきていますが、まだ十分とはいえません。そのため、従来の方法で処理しなければならない場合があります。研究機関の大部分が参画してくれることを願っています。

一般的な感想を述べてきましたが、ILLシステムを導入して3年が経過しようとしている今、導入以前と比較することによって、一層その効果を知ることができます。下記に分館の実績を導入以前と導入後と比較してみました。



このグラフから申込み受付件数は、増加の一途をたどっていることが窺えます。これは、全国的に前述のような理由で増加したことから、職員の対応によるものです。

依頼件数については、それ程変化はありませんでしたが、平成5年度より急激に増加してきています。これは、文献情報の調査が容易になってきたことによると思われます。それとともに学外に依頼する回数が多い雑誌は、著作権擁護や作業軽減の点から、学内での購入も検討していくことが必要です。

しかし、近い将来、学術雑誌の大半がフルテキストの形でオンライン化されることで、相互利用も無くなる時代が訪れることを期待しています。

（情報サービス課分館情報調査係）

CD-ROMサーバシステム完成披露

附属図書館では、「すだち」第50号に記載しましたように、CD-ROMサーバによるMEDLINE（医学、歯学、看護学分野の文献情報）データベースの検索システムが完成し、昨年10月13日、武田学長、松本事務局長らの立会のもとに、学長室でシステムの完成披露を行いました。

同システムは、昨年4月に運用を開始したTUNES（徳島大学キャンパス情報ネットワーク）を介して、3キャンパスすべての研究室等のDOS/V系、PC98系の各パソコンから利用できます。通信プロトコルはNetWare独自のIPX/SPXを使用します。学長室のパソコンはPC98ノート型でしたが、快適に検索することができました。（現在はMacintoshからも利用できます。この場合、通信プロトコルはAppleTalkを使用します。）

現在、サーバへの接続を申請された端末台数は、180台となっています。利用については、ネットワークサービスを開始するまでは図書館内の端末に限られていましたので、月間平均630回の利用となってしまいましたが、ネットワークサービス開始後は、月間平均1100回以上となっています。

また、1月には同じCD-ROMサーバにCCOD/A（Current Contents On Diskett with Abstracts）をダウンロードして利用（有料）申請のあった講座に対してネットワークサービスを開始しています。図書館では、このように、TUNESを利用したサービスをさらに拡大する方針です。

（情報サービス課学術情報係）



検索する武田学長

蔵本分館増改築工事竣工式典を挙行

去る、平成6年12月7日蔵本分館に於いて増改築工事竣工式典及び祝賀会が催された。式典は、会場を閲覧室に設け、井上館長挨拶、武田学長式辞、山岐施設部長の工事概要報告等が行われた。終了後、新装なった図書館を見学した後、祝賀会を青藍会館に移し、森田分館長挨拶、来客挨拶が西鳴門教育大学附属図書館長からあった。

武田学長をはじめ関係者約60名の御出席をいただき、盛大なものであった。

蔵本分館は、昭和38年2月に新築され昭和54年3月に増築されたが、医療短期大学部の新設に伴う附属学校図書室からの図書の移管及び資料等の増加により、収容スペースは限界に達し、図書の集中化を阻み、また、学生の増加による閲覧座席数の不足、利用者からの老朽化した施設設備等の改善・改修要求等が出されていた。

このため、たび重なる討議をへて昭和62年に蔵本分館増改築計画(案)を作成、図書館運営委員会の承認を得て事業計画として取組むことになり、平成3年4月に概算要求書を提出、翌年4月に再び要求書を提出すると共に「自己点検・評価」に於いても増改築の必要性を謳った。

引続き、平成5年4月に要求書を提出したその結果、平成5年度の補正予算において、増築及び改築ともに認められた。増改築に当たっては、図書館と施設部と十分協議を重ね平成6年3月着工の運びとなり、9月竣工に至り長年の念願がかなったものである。

増築なった新館は2階建て(597㎡)で、1階集密書庫に電動書架を設置、2階は88席の閲覧座席を有する開架図書閲覧室。改装なった旧館は、新聞コーナー・情報検索コーナー・留学生コーナー・視聴覚室等が新設及び拡張だったが、設備がまだまだ不足している状態で、今後、計画的に充実していく予定である。
(情報管理課総務係)



挨拶する井上館長

1995年版新規購読及び購読中止学術雑誌等一覧

〈本館〉

新規購読雑誌

* 印：純種類数を表わす

(欧文の部)		教室名
* 1 .	Artificial Life. (USA)	工(知能B3)
2 .	Automatica. (GBR)	工(知能B2)
* 3 .	Ecological Applications. (USA)	総(生物)
* 4 .	Engineering Geology. (NLD)	工(建設C3)
* 5 .	Evolutionary Computation. (USA)	工(知能B3)
* 6 .	Fibonacci Quarterly. (USA)	総(数学)
7 .	IEEE Transactions: Industry Applications. (USA)	工(電気B1)
* 8 .	International Journal of Neural Systems.	工(知能B3)
* 9 .	Journal of Asian Studies. (USA)	総(哲学)
10 .	Journal of Biological Chemistry. (USA)	総(細胞)
* 11 .	Journal of Chemical Physics. (USA)	工(光応用A2)
12 .	Journal of Geotechnical Engineering, ASCE. (USA)	工(建設C3)
* 13 .	Journal of the Optical Society of America. A (USA)	工(電気B5)
* 14 .	Mathematical Methods in the Applied Sciences. (USA)	総(数学)
* 15 .	Nonlinear Differential Equations and Applications. (SCH)	工(基礎 A)
* 16 .	Physical Review. E. (USA)	工(光応用A2)
* 17 .	Superconductivity Review. (SCH)	総(物基2)
18 .	Systems and Control Letters. (NLD)	工(知能B2)
* 19 .	VLSI Design. (SCH)	工(電気D3)
(和文の部)		
* 1 .	ART NEWS	総(美術)
* 2 .	ASIAWEEK.	図書館
3 .	電子技術	工(電気B4)
* 4 .	English Journal.	図書館
5 .	ふらんす	図書館
6 .	現代思想	図書館
7 .	言語/月刊	総(国文), 図書館
* 8 .	発明	総(経済)
* 9 .	ヘーゲル学報	総(哲学)
10 .	法学セミナー	図書館
* 11 .	インターネットマガジン	図書館
* 12 .	情報処理学会研究会資料：音声言語情報処理	工(知能A4)
13 .	経済セミナー	図書館
* 14 .	キネマ旬報	図書館
* 15 .	季刊 考古学	総(史学)
* 16 .	月刊 公民館	実践セ

- | | | |
|--------|-----------------|--------------|
| 17 . | NEWSWEEK | 総(独 仏) |
| * 18 . | Optical Review. | 工(機械C7) |
| 19 . | 音楽の友 | 図 書 館 |
| 20 | 思想の科学 | 図 書 館 |
| * 22 . | 土地制度史学 | 総(史学) |
| 23 . | UNIX Magazine. | 工(知能B1), 図書館 |
| * 24 . | ユリイカ | 図 書 館 |

購 読 中 止 雑 誌

(欧 文 の 部)

- | | | |
|--------|--|---------|
| * 1 . | ACM Transactions on Database Systems. (USA) | 工(知能B2) |
| * 2 . | Annals of the American Academy of Political and
Social Science. (USA) | 総(社会) |
| * 3 . | Art in America. (USA) | 総(美術) |
| * 4 . | Art Press. (FRA) | 総(美術) |
| * 5 . | Artforum. (USA) | 総(美術) |
| * 6 . | Art Space. (USA) 廃刊 | 総(美術) |
| * 7 . | Australian Journal of Physics. (AUS) | 工(電気A2) |
| 8 . | Automatica. (GBR) | 工(知能B3) |
| * 9 . | Automotive Engineering. (USA) | 工(機械D3) |
| * 10 . | Bulletin of the Atomic Scientists. (USA) | 総(社会) |
| * 11 . | Cimaise. (FRA) | 総(美術) |
| * 12 . | Cognitive Science. (USA) | 工(知能B3) |
| * 13 . | Communication Monographs. (USA) | 総(社会) |
| * 14 . | Communication Research. (USA) | 総(社会) |
| * 15 . | Current Contents : Life Sciences on Diskette. (USA) | 工(電気C4) |
| * 16 . | Du. (SCH) | 総(美術) |
| 17 . | Engineering Fracture Mechanics. (USA) | 工(機械D4) |
| * 18 . | Flash Art International. (ITA) | 総(美術) |
| * 19 . | Foreign Affairs. (USA) | 総(社会) |
| * 20 . | Fuzzy Sets and Systems. (NLD) | 工(知能B2) |
| * 21 . | Geological Magazine. (GBR) | 総(総物1) |
| * 22 . | Graphis. (SCH) | 総(美術) |
| * 23 . | IEEE Transactions on Circuits and Systems. (USA)
Pt. 1,2, Video. | 工(知能B3) |
| 24 . | IEEE Transactions on Fuzzy Systems. (USA) | 工(知能B2) |
| * 25 . | IEEE Transactions on Reliability. (USA) | 工(知能B2) |
| * 26 . | IMA Journal of Mathematical Control and Information. (GBR) | 工(知能B3) |
| 27 . | Information Sciences. (USA) | 工(知能B2) |
| * 28 . | International Journal of Mechanical Sciences. (USA) | 工(機械C3) |
| * 29 . | International Journal of Modern Physics. (USA) | 図 書 館 |
| 30 . | Intenational Journal for Numerical Methods in
Engineering. (GBR) | 工(建設C2) |
| * 31 . | International Journal of Neural Networks. (GBR) | 工(知能B3) |

* 32 . International Journal of Systems Science. (GBR)	工(知能B3)
* 33 . Journal of Applied Mathematics and Mechanics. (USA)	工(電気C2)
* 34 . Journal of Communications. (USA)	総(社会)
* 35 . Journal of Extension. (USA) 廃刊	実践セ
* 36 . Journal of Magnetic Resonance. (USA) Series A.	工(基礎D)
* 37 . Journal of Magnetic Resonance. (USA) Series B	工(基礎D)
* 38 . Journalism Quarterly. (USA)	総(社会)
* 39 . Kunst und Antiquiteten. (DEU)	総(美術)
40 . Newsweek. (USA)	総(社会)
* 41 . Opus International. (FRA)	総(美術)
* 42 . Praxis International. (GBR)	総(社会)
* 43 . Proceedings of the IEEE. (USA)	工(知能B3)
* 44 . Public Historian: Journal of Public History. (USA)	総(史学)
* 45 . Strategic Review. (USA)	総(社会)
* 46 . Survival:The International Institute for Strategic Studies. (USA)	総(社会)
* 47 . Telos. (USA)	総(社会)
* 48 . WT Produktion und Management. (DEU)	工(機械C3)
* 49 . World Politics. (USA)	総(社会)

(和文の部)

* 1 . 地下水学会誌	工(建設C3)
* 2 . 電気学会研究会資料 開閉保護装置	工(電気B5)
* 3 . 電力土木	工(建設C3)
* 4 . 情報管理	図書館
* 5 . 情報の科学と技術	図書館
* 6 . 工業材料	実践セ
* 7 . 国語研究	総(国文)
* 8 . コンピュータ & ネットワーク LAN	図書館
* 9 . 混相流	工(化学C2)
10 . 教育国語	総(国文)
* 11 . Lan Times.	図書館
* 12 . Motor Fan.	工(機械D3)
* 13 . 月刊 水	工(建設B1)
* 14 . なかれ	工(建設C3)
* 15 . 日本数学教育学会誌	実践セ
* 16 . 日本全国書誌	図書館
17 . 日本語教育	総(国文)
* 18 . 音楽教育研究 [休刊]	総(音楽)
* 19 . 世界週報	総(社会)
* 20 . 専門図書館	図書館
* 21 . センサ技術 [休刊]	工(機械C1)
* 22 . 新聞研究	総(社会)
* 23 . 数学教室	実践セ
* 24 . 楽しい理科授業	総(総物1)

- 25 . トランジスタ技術 工(機械C1)
 * 26 . 図書館界 図書館
 * 27 . よむ [休刊] 図書館

(国内欧文部)

- * 1 . Journal of Japanese Linguistics. 総(国文)

誌名変更雑誌

新誌名	旧誌名
1 . Computer Vision and Image Understanding. (USA)	← CVGIP: Image Understanding. (USA)
2 . Contract Journal. (GBR)	← Incorporating:Construction Weekly. (GBR)
3 . Graphical Models and Image Processing. (USA)	← CVGIP: Graphical Models and Image Processing. (USA)
4 . International Journal of Lighting Research and Technology. (GBR)	← Lighting Research and Technology. (GBR)
5 . Teaching Children Mathematics. (USA)	← Arithmetic Teaching. (USA)
6 . 東銀経済四季報	← 東京銀行月報

< 蔵本分館 >

新規購読雑誌

* 印の雑誌は純種類を表す

- * 1 . Acta Dermato - Venereologica. (Scandinavian Univ. Press) (皮膚)
 2 . American Journal of Respiratory & Critical Care Medicine. (USA) (短看)
 3 . Cell. (酵母病)
 * 4 . Clinical Cancer Research. (USA) (二病, 一外, 産婦, 囚)
 * 5 . Current Contents on Diskette: Clinical Medicine. (USA) (歯放射)
 * 6 . Dento-maxillo-facial Radiology. (歯放射)
 * 7 . Epilepsy Research. (NLD) (小児)
 * 8 . Human Gene Therapy. (USA) (小児)
 * 9 . International Journal of Pharmaceutics. (薬剤)
 *10 . Journal of Clinical Apheresis. (小児)
 *11 . Journal of Digital Imaging. (歯放射)
 *12 . Journal International Pharmaceutics. (NLD) (薬剤)
 13 . Journal of Periodontology. (二保存)
 14 . Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery. (USA) (心血外)
 *15 . Mitochondria. (微薬)
 16 . Molecular Carcinogenesis. (USA) (二病)
 *17 . Neurosurgery. (USA) (脳外)

- 18 . Radiology. (USA) (齒放射)
- 19 . Recent Progress in Hormone Research. (Book) (二解)
- 20 . Surgery Today. (一外)
- *21 . Surgical Neurology. (USA) (腦外)
- 22 . Thorax. (短看)
- 23 . Transfusion; Journal of the American Association
of Blood Banks. (USA) (輸血)
- *24 . Transfusion Medicine. (GBR) (輸血)
- *25 . Weekly Epidemiological Record. (CHE) (図医)
- *26 . アルキアの領域 (医療ジャーナル社) (食品)
- 27 . 現代化学 (薬製化)
- 28 . ホルモンと臨床 (小児)
- 29 . 実験医学 別冊を含む (羊土社) (二口解)
- 30 . 実験医学 (環境生物)
- 31 . 化学 (本誌のみ) (薬製化)
- *32 . LISA (麻醉学)
- *33 . オペナシク (図短)
- 34 . 臨床栄養 (特栄)
- 35 . 臨床婦人科産科 (短助産)
- 36 . 臨床と微生物 (口細菌)
- 37 . 蛋白質・核酸・酵素 別冊を含む (共立出版) (二口解)

購読中止雑誌

- * 1 . AIDS. (USA) (口細菌)
- * 2 . American Journal of Tropical Medicine and
Hygiene. (USA) (寄虫)
- * 3 . Annals of Occupational Hygiene. (GBR) (衛生)
- * 4 . Biogenic Amines. (NLD) (二生)
- * 5 . Cambridge Scientific Biochemistry
Pt.3: Amino-Acids Peptides and Protein. (酵制)
- * 6 . Current Contents: Clinical Medicine. (USA) (齒放射)
- 7 . Current Contents on Diskette: Life Science. (USA)
(一口外)(齒麻醉)(生化)(二保存)
- 8 . Current Contents: Life Sciences. (USA) (食品, 齒薬理)
- * 9 . Developmental and Comparative Immunology. (DEU) (二口解)
- *10 . European Respiratory Journal. (DNK) (三内)
- 11 . Immunology Today. (GBR) (ウイルス)
- 12 . Journal of Biological Chemistry. (USA) (生化)
- *13 . Journal of Drug Targeting. (薬剤)

*14 .	Journal of Microbiological Methods. (NLD)	(口細菌)
15 .	Journal of Parenteral and Enteral Nutrition. (USA)	(特栄)
16 .	Journal of Pediatric Gastroenterology and Nutrition. (USA)	(特栄)
17 .	Nature. (GBR)	(生化)
*18 .	Recent Progress in Hormone Research. (Book)	(二解)
*19 .	Scandinavian Journal of Plastic and Reconstructive Hand Surgery. (SWE)	(皮膚)
*20 .	Toxicology and Applied Pharmacology. (USA)	(衛生)
21 .	病理と臨床	(口病理)
*22 .	CRC.	(一内, 皮膚)
*23 .	癌と化学療法	(薬剤)
24 .	Heart and Vessels. (国内欧文)	(心血外)
25 .	医学のあゆみ	(二病)
26 .	医学のあゆみ (増刊のみ)	(衛生)
27 .	公衆衛生	(特栄)
*28 .	MAC POWER	(微薬)
29 .	Molecular Medicine.	(特栄)
30 .	Newton	(衛生)
*31 .	Oncologia	(二病)
32 .	臨床免疫	(小児)
33 .	細胞工学	(環境生物)
34 .	産婦人科治療	(短助産)
35 .	蛋白質・核酸・酵素	(生化)

誌名変更・廃刊・休刊雑誌

新 誌 名	旧 誌 名
1. American College of Allergy and Immunology. (USA)	← Annals of Allergy.
2. American Journal of Respiratory & Critical Care. (USA)	← Behavioral and Neural Biology.
3. American Journal of Respiratory & Critical Care Medicine. (USA)	← American Review of Respiratory Diseases.
4. Biochemical & Molecular Medicine. (USA)	← Biochemical Medicine and Metabolic Biology.
5. European Journal of Dental Research. (DNK)	← Scandinavian Journal of Dental Research.

- | | |
|---|---|
| 6. Folia-Phoniatica et Logopaedica. (CHE) | ← Folia Phoniatica. |
| 7. Journal of Assisted Reproduction
and Genetics. (USA) | ← Journal of Assisted Reproduction
and Preimplantation Genetics. |
| 8. Journal of Clinical Neuro-Ophthalmology.
(USA) | ← Journal of Neuro-Ophthalmology. |
| 9. Journal of Foot and Ankle Surgery. (USA) | ← Journal of Foot Surgery. |
| 10. Journal of Lipid Mediators and
Cell Signalling. (NLD) | ← Journal of Lipid Mediators. |
| 11. Journal of Molecular Medicine. (DEU) | ← Clinical Investigator. |
| 12. Journal of Neuro-Ophthalmology. (US) | ← Journal of Clinical Neuro-Ophthalmology. |
| 13. Journal of Pediatric Hematology/Oncology.
(USA) | ← American Journal of Pediatric
Hematology/Oncology. |
| 14. Matrix Biology. (DEU) | ← Matrix. |
| 15. Metallurgical & Materials Transactions,
A;Physical Metallurgy and Material
Science. (USA) | ← Metallurgical Transactions,
A;Physical Metallurgy and Material
Science. |
| 16. Minimally Invasive Neurosurgery. (DEU) | ← Neurochirurgia. |
| 17. Research Communications in Molecular
Pathology & Pharmacology. (USA) | ← Research Communications in Chemical
Pathology and Pharmacology. |
| 18. Surgery, Gynecology and Obstetrics. (USA) | ← Journal of American College of
Surgeon. |
| 19. Trace Elements and Electrolytes. (DEU) | ← Trace Elements in Medicine. |
| 20. Bioclinica. 9(1) ['94] | ← Biomedica. |
| 21. 日本外傷研究会誌 8(3) ['94] | ← 日本外傷学会雑誌 |
| 22. 愛育 59 ['94] // 廃刊 | |
| 23. 免疫組織化学 (文献速報) 7 ['93] 休刊 | |



CCODのサービス開始について

本年1月から、分館のファイルサーバに、CCOD/A (Current Contents on Diskett with Abstracts) のLife Sciences Ed. をダウンロードし、蔵本地区で利用(有料)申込みのあった講座を対象にネットワークサービスを開始しました。同時に、分館内にMacintoshを設置し、分館内では無料で検索できるようになりました。どなたでも利用できます。マニュアルを用意していますので、それをご覧になりながら、利用してください。

また、本館では、本年4月から館内にMacintoshを設置し、同じLife Sciences Ed. が検索できるほか、教官のご好意により、Physical, Chemical & Earth Sciences Ed. も利用できるようになりました。無料です。

使用方法等について、質問などありましたら、分館では、情報調査係カウンターに、本館では、レファレンスカウンターにお問い合わせください。

CCOD/A

Current Contents は雑誌の最新号の目次ページだけを集めて作られた目次速報誌ですが、それを電子化するさい、抄録(Abstracts)も含めたものが、CCOD/Aです。週刊ですので、文字どおり最新の目次を検索できます。

冊子体と同じように、ある雑誌の目次そのもののイメージで通覧することもできるし、論文タイトルのキーワードから、あるいは、著者から検索することもできます。検索結果はフロッピーディスクに保存することができます。また、最長1年間ファイルサーバに保存されるので、過去のデータ検索にも威力を発揮します。(情報サービス課学術情報係)

蔵本分館の雑誌貸出の変更について(コピー機増設)

学術雑誌の貸出しについては、平成6年12月まで教職員、院生は5日間、5冊以内(学生は2日間、3冊以内)新着雑誌は翌日午前中までとしておりました。今年1月から、学術雑誌の有効利用を図り、できるだけ多くの利用者の方が、日中ならいつ来館しても閲覧できるように、雑誌の利用体制を変更することになりました。雑誌のこの体制は館内利用を原則とするとともに、館内でより複写しやすい環境をつくる必要があるため、館外に持ち出す場合には利用の少ない夜間に行うことと致しました。

この方式では、学術雑誌の新着・バックナンバーを問わず、貸出期間は下記のとおりです。

記

17:00(夜間開館のない時は16:00)～

翌朝9:00(土曜日は10:00, 第二, 四金曜日は12:00,

翌日が閉館の時は、次の開館日)

前記の雑誌貸出方式の変更に伴い、館内の文献複写の増加することが予想されましたので、コピー機を1台増設し、さらに校費による複写料金を従来の15円/枚から8円/枚としました。

なお、2台のコピー機は、2階雑誌閲覧室の書庫入口付近に設置しています。

蔵本分館における特別貸出図書の返却受付について

蔵本分館では増改築に伴う蔵書の移転作業も無事終了し、特別貸出図書（教室保管）の返却を本年1月9日から受付けています。平成6年6月に実施した返却調査によると、図書及び雑誌の返却総冊数は約2万冊で、平成8年3月を返却終了予定としています。返却希望のありました各部局教室・研究室にはすでに文書を配布していますが、なお不明の点がございましたらお気軽にお問い合わせください。（Tel. 内線 6511, 6515）

返却開始日

第1回	平成7年1月9日	酵素科学研究センター
第2回	平成7年3月1日	薬学部 医療技術短期大学部
第3回	平成7年5月1日	歯学部
第4回	平成7年7月3日	医学部栄養学科
第5回	平成7年9月1日	医学部医学科基礎系学科
第6回	平成7年11月1日	医学部医学科臨床系学科 図書のみ
第7回	平成8年1月8日	第1～第3内科, 外科学第1 雑誌のみ
第8回	平成8年3月1日	第7回以外の医学部及び附属病院 雑誌のみ

（情報管理課分館資料情報係）

本学教官著作寄贈図書

（平成6年9月～平成7年1月受入分）

本学教官が著書を発表された時は寄贈していただき、図書館資料として利用に供しております。次の諸先生方から下記の著作が寄贈されました。寄贈者の方々に改めてお礼を申し上げます。

著者	書名	出版社	寄贈者	配置箇所
藤原晴夫先生 退官記念事業会	精密機械工学とその周辺	藤原晴夫先生 退官記念事業会	藤原 晴夫	本館
藤原晴夫ほか編	Residual Stresses- III Science and Technology Vol. 1, Vol. 2	Elsevier Applied Science	藤原 晴夫	本館
大崎勝一郎ほか編	耳鳴	中国医葯科技 出版社	大崎勝一郎	蔵本分館

学生用図書新着案内

学生用図書を閲覧室に順次配架しております。

以下は平成6年12月～平成7年3月に閲覧室に配架したものです。

紙面の関係上、全部は紹介できませんので、その一部をお知らせします。なお、本館では、新着図書を一定期間二階閲覧室入口に展示（貸出可）しています。ご利用下さい。

著者	書名
	(000)
日本エニツ 計測自動制御 学会 編 横内 寛文 扇元 敬司 松本 和雄 井上 寿雄	共立総合コンピュータ辞典 ニューロ・フuzzy AIハンドブック プログラム意味論 学術情報の上手な仕上げ方 画像概論 1-2 最新情報技術用語事典 アルゴリズム辞典
M. A. ボーデン 三池 秀敏 合原 一幸 R. セジウィック	人工知能と人間 1-2 パソコンによる動画像処理 応用オプティクス アルゴリズム
	(100)
岸 英司 中村 元 L. クレーグス C. G. ヲング 水之江 有一	宗教の人間学 人生を考える リズムの本質 転移の心理学 ギリシャ・ローマ神話図詳事典
	(200)
ストラボン 溝口 雄三 荒野 泰典 歴史学研究会	ノーベル賞受賞者業績事典 ギリシャ・ローマ世界地誌 アジアから考える 1-7 アジアの中の日本史 1-6 南北アメリカの500年 1-5

著者	書名
	(300)
鈴木 光男 鈴木 幸毅 鴨 武彦	新ゲーム理論 環境問題と企業責任 講座・世紀間の世界政治 1-6
奥田 博昭	六法読みかた辞典 講座憲法学 2-5 「閉鎖大国」ニッポンの構造 バブル経済の構造分析 発展途上国経済論 大学院研究マニュアル 国際会計基準ガイドブック 貿易黒字の誤解 ボランティアガイドブック
保坂 直達 森野 勝好 化学編集部 朝日監査法人 伊藤 元重 M. マクレガー	日本風俗史事典 国家試験のすべて '95 面接裏事情
日本風俗史学会 資格問題研究会 就職難民救済 委員会 編	
	(400)
伊東 俊太郎 ATR 国際電気 通信学会 ポコリュポフ 藤重 悟 日本色彩学会	科学史技術史事典 視聴覚情報科学 統計物理学における運動学の 問題 離散構造とアルゴリズム 1-3 新編色彩科学ハンドブック 自然景観の読み方 1-9

J. ジェファーズ	生態学のためのシステム分析入門
中島 信之	フuzzy理論入門
須藤 英雄	海からみた地球環境
	働き盛りのがん死
森本 雅樹	科学とりもの帖
近藤 洋逸	数学思想史序説
渡辺 一衛	科学の基礎を考える
	(500)
溝口 次夫	酸性雨の科学と対策
日本規格協会	JIS 工業用語大辞典
不破 敬一郎	地球環境ハンドブック
	オゾン層保護ハンドブック
松井 啓之輔	測量用語辞典
嶋本 恒雄	建築学小事典
柏原 士郎	建築デザイン構造計画
川島 一彦	地下構造物の耐震設計
古浜 庄一	エンジンの事典
茂原 正道	宇宙工学入門
中井 多喜雄	最新エネルギー用語辞典
田幸 敏治	光測定ハンドブック
織田 一朗	時計の針はなぜ右回りなのか
	(600)
高田 誠二	量の表現辞典
辻井 達一	宇宙から見た世界の森林
新谷 洋二	都市交通計画
天野 光二	国土再編計画
鈴木 哲	公園づくりを考える
	(700)
矢代 幸雄	日本美術の再検討
平山 郁夫	世界の中の日本絵画
エリック・バイヤー	スポーツ科学辞典
中林 誠	健康と体力科学

船橋 明男	これで防げるスポーツ障害
浅見 真高	能の音楽性と実際
	(800)
千野 栄一	言語学への開かれた扇
長野 正	日本語表現法
鴨下 信一	忘れられた名文たち
戸部 実之	マレーシア語小辞典
松田 徳一郎	リーダーズ・プラス
下宮 忠雄	ドイツ・西欧ことわざ名句小辞典
ライ	アメリカ式論文の書き方
	(900)
	掘田善衛全集 1-16
	文学賞受賞作品図書目録
	森鷗外を学ぶ人のために
山崎 国紀	古今和歌集と歌ことば表現
小町谷 照彦	ソナタをつくる
山田 洋次	寺山修司全歌集
高田 賢一	たのしくよめるアメリカ文学
中村 邦生	たのしくよめるイギリス文学
篠沢 秀夫	フランス文学の楽しみ
	竹久夢二文学館 1-9
	漱石作品論集成 1-12
石川 祐弘	世界の中のラファエル・ハーン
今井 卓弥	源氏物語講座 1-10
日本文学協会	日本文学講座 1-12
<p>学生さんからの購入希望図書を受付けています。</p> <p>(詳しくはカウンターでお尋ねください)</p> <p>この中にも多数含まれています。</p>	

<蔵本分館>

著 者	書 名
小澤 和恵	新しい消化器外科看護の知識と 実際 (The best nursing 2)
青野 敏博	母乳哺育
久 直史他	腹部超音波診断テキスト
平松 慶博他	腹部急性疾患の画像診断
黒木 登志夫	遺伝子の病気としての癌
木藤 京子他	情報管理 (看護管理シリーズ 3)
ボ-リット, D. F.	看護研究 - 原理と方法 -
前田 如矢	看護心電図ステップアップトレーニング
黒田 弘行	からだの歴史
日本オリンピック委 員会 監修	近代オリンピック100年の歩み
井尻 正二 々	こどもの発達と心の進化 ひとの先祖と子どものおいなり
中田 肇 他	胸部CT読影と診断のテキスト 2版
日本磁気共鳴 医学会	NMR 医学 基礎と臨床 2版
高倉 公明	脳・神経疾患領域スタッフのくすり ハンドブック
門田 守人	移植ネットワークを考える
コ-エン, R. L.	産科の精神保健
臼井 支朗他	生体信号処理の基礎
仁志田博司	新生児学入門
渡部 仁	微生物で害虫を防ぐ
花沢 成一	母性心理学
医療人類学 研究会	文化現象としての医療
藤森 和子	乳房自己管理の実際
Barraw, G. L.	Cowan-Steel 医学細菌同定の 手引き 第3版
河合 忠 他	異常値の出るメカニズム
モーレ, K. L.	受精卵からヒトになるまで
	社会福祉六法 最新版

著 者	書 名
	カラー版 染色法のすべて (Medical Technology別冊) 検査値のみかた (臨床医増刊号) 健康科学
本間 日臣	クリニカルナースング 1. 脳神経外科
守 惟明	3. 泌尿器科
吉田 修	4. 消化器外科内科
斎藤 洋一	7. 神経難病
高橋 和郎	8. 骨・関節・筋
金井 悦子	14. 新生児
仁志田博司	15. 小児
小川雄之亮	16. 老年
大友 英一	17. リハビリテーション
上田 敏	18. エマージェンシー
藤井 千穂	21. 麻酔科
島田 康弘	図説 病気の成立ちとからだ 1, 2
中野 昭一編	図解 臨床細菌検査
坂崎 利一編	在宅ケアマニュアル
津田 司他編	わかりやすい止血・血栓検査
中村 克己他	目である分娩監視の実際
橋本 武次	日本看護関係文献集 第22巻
日本看護協会	図説 皮膚疾患講座
石橋 正康	1巻 痒・発熱・疼痛・角化異 常・水泡・膿泡・潰瘍を 主徴とする皮膚疾患
	2巻 色調異常を主徴とする皮膚 疾患
	看護診断にもとづく老人看護学 全5巻
マテソン, M. A.	1 老人看護学の基礎
マテソン, M. A.	2 身体的変化とケア
マテソン, M. A.	3 身体的変化の看護診断
亀谷 了	寄生虫館物語

著 者	書 名
Devita, V. T.	AIDS; etimology, diagnosis, treatment
Latifi, R.	Amino Acids in Critical Care and Cancer
Miller, R. D.	Anesthesia
Sturdevant, C. M.	Art and Science of Operative Dentistry
荒記 俊一	Behavioral Medicine
Chambell, P. N.	Biochemistry Illustrated
Faber, K.	Biotransformations in Organic Synthesis
Crenshaw, A. H.	Campbell's Operative Orthopaedics
Ojima, I.	Catalytic Asymmetric Synthesis
Perlmutter, P.	Conjugate Addition Reactions in Organic Synthesis
Osborn, A. G.	Diagnostic Neuro-radiology
Erlandson, R. A.	Diagnostic Transmission Electron Microscopy of Tumors
Fang, Z.	Flow Injection Separation and Preconcentration
Leathwood, P.	For a Better Nutrition in the 21st Century Handbook of Growth Factors Vol.1 General Basic Aspects
Newsholme, E. A.	Keep on Running: the science of training and performance

著 者	書 名
North, R. A.	Ligand- and Voltage-gated Ion Channels
Watterberg, L.	Light and Biological Rhythms in Man
Granstein, R. D. et al.	Mechanism of Immune Regulation
Goodman, S. R.	Medical Cell Biology
Farman, A. G. et al.	Oral and Maxillofacial Diagnostic Imaging Pathways of the Pulp 6th ed.
Imura, H.	The Pituitary Gland (Comprehensive Endocrinology Revised Series)
Ang, King	Radiotherapy for Head and Neck Cancers
Lee, G. R. et al.	Wintrobe's Clinical Hematology 9th ed. Vol.1 & 2

会 議

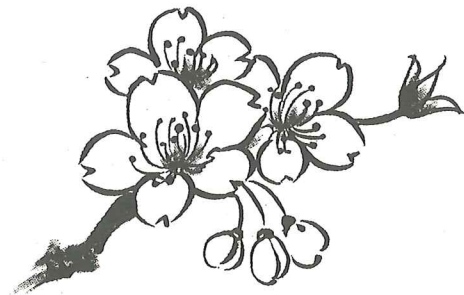
附属図書館運営委員会

第4回

- 日 時 平成7年2月13日(月) 15時10分から
- 場 所 附属図書館会議室
- 議 題
- 1 平成6年度学生用図書購入費(第2次)配分(案)について
 - 2 平成6年度外国雑誌購入費配分(案)について
 - 3 平成6年度予算節約額について
 - 4 学内設備充実費配分(案)について
 - 5 大型コレクションの申請について
 - 6 本館新築計画書の提出について

人 事 往 来

	氏 名	新 官 職	旧 官 職	発 令
退 職	豊 田 孝 子		情報サービス係	平成6. 11. 30
配 置 換	小 西 三 奈 子	情報サービス係	総合科学部	平成6. 12. 1



編集委員会 : 委員長・井上秀夫 委員・宍戸, 増田, 隅田, 小倉, 元山, 岡田
発 行 : 徳島大学附属図書館
(〒770) 徳島市南常三島町2丁目1番地 徳島(0886)56-7584 内線(6111)
FAX 附属図書館(本館)(0886)55-9593 蔵本分館(0886)33-2950